

# 夏休み特別展示

## 「未来へツナグ～核兵器のない世界へ～」

福井大学の学生サークル「ピース・クリエイターズ・クラブ」が同大で開かれた文化祭で、核兵器に関する学生意識アンケート（福井大と仁愛大の学生を対象）の結果をまとめ、核兵器の人体への影響や恐ろしさに関するパネルと共に展示をされていました。核兵器が使用された日と、都市の名前を問う項目では、「知らない」としたのが53%と半数以上に上る結果になっています。

この度、そのパネルをお借りして、公民館で展示をすることにいたしました。

今年は戦後 70 年を迎えます。限られた期間の展示になりますが、この機会に是非、公民館に足を運んでいただき、この展示が「平和」を考えるきっかけになれば、と考えております。

日時：7月22日（水）～8月30日（日）

☆公民館の開館日・開館時間

場所：社南公民館 2階 廊下

同クラブは「戦争を起こすのは人間、平和な世界をつくることのできるのも人間」と主張。その上で「核兵器や戦争の歴史、平和への思いを子どもや孫の世代に語り継ぎ、悲惨な歴史を二度と繰り返さないことが大切」と指摘する。同クラブの井上大志代表（工学部三年）は「戦後七十年の節目の年ということで調査した。この調査がきっかけとなり、唯一の被爆国の日本で生活する学生に、核兵器の恐ろしさなどを知ってほしい」と話していた。（日刊県民福井より）

問合せ先：社南公民館

TEL:35-9559 fax:35-9567

✉ ymina-k@mx1.fctv.ne.jp